

お申込みは
こちら

雪のスイス・アルプス名峰展望スノー・ハイキング 8日間

アイガー、メンヒ、ユングフラウのベルナー・オーバーラントとマッターホルン。スイスを代表する名峰たちの麓でスノー・ハイキングを満喫します。真っ白な雪原の向こうに雪をまとって聳える山々は、夏に見せる姿よりも美しい表情を見せてくれるでしょう。アイゼンもピッケルも不要な冬のハイキングです。

発着地 東京

歩行時間

宿泊高度

宿泊施設 (全ホテル泊)

出発日～帰国日	旅行代金
3 / 15(日)～ 3 / 22(日)	¥786,000

- 燃油サーチャージ(2025年8月10日現在: 目安約75,000円)が別途必要です。今後変更となる場合はご旅行代金ご請求の際にご案内いたします。
- ツアーリーダー(添乗員): チューリッヒからチューリッヒまで同行してご案内します。
- 最少催行人数: 10人 ● 食事: 朝5回、夕1回
- 利用予定ホテル: Bクラス以上。グランデルワルト/ダービー ツェルマット/アルペンブリック
- 一人部屋利用追加料金: ¥212,000
- 利用予定航空会社: エミレーツ航空、カタール航空、ターキッシュエアラインズ

※ 予定のハイキングコースは、天候や積雪状況などにより変更される場合があります。従ってスケジュール表の【 】で囲まれた行動の際の登山電車代、ロープウェイ代、リフト代などは旅行代金に含まれておりません。総額の目安は80,000円です。

気軽に楽しもう! スノー・ハイキング

冬のスイスでのスノー・ハイキングは、圧雪されたハイキングコースをアイゼンやピッケルなどの特別な装備不要で歩くことが出来ます。見渡せばスイス・アルプスの名だたる名峰が雪をまとって聳え、白く輝く姿を見られます。現地の人々は小さな子ども連れから年配のご夫婦まで、気軽に雪の上でハイキングを楽しみながらアルプスの絶景を楽しんでいます。空気が乾燥しているためそれほど寒さを感じず、日中晴れていれば汗ばむほどの陽気で、寒さ対策よりも雪焼け・日焼け対策が必要なほどです。



▲雪をかぶったマッターホルンに向かって歩く

日程	発着地	スケジュール/食事【宿泊地】
1	東京 発 中東経由都市 着	夜、東京発→中東経由都市へ。 【機中泊】
2	中東経由都市 発 チューリッヒ 着/発 グランデルワルト 着	中東経由都市で乗り継ぎ→チューリッヒへ。 チューリッヒ空港着後、列車または専用車でグランデルワルトへ(約3時間)。 【グランデルワルト泊】
3	グランデルワルト 滞在 ユングフラウヨッホ展望台観光 ベルナー・オーバーラント三山展望ハイキング	ユングフラウヨッホ展望台(3,454m)へ。アルプス最長を誇る世界遺産のアレッチ氷河を見下ろす雪と氷の世界をお楽しみください。クライネ・シャイデク(2,061m)へ。迫力あるベルナー・オーバーラント三山を見ながらハイキングが楽しめるコースを歩きます(徒歩約1～2時間)。 ハイキング後登山電車でグランデルワルトへ。 【グランデルワルト泊】
4	グランデルワルト 発 ツェルマット 着	【午前 天候や積雪状況に応じてスノー・ハイキング(徒歩約2時間)へご案内します】 午後列車を乗り継ぎ、マッターホルンの麓の街ツェルマットへ。 【ツェルマット泊】
5	ツェルマット 滞在 マッターホルン展望ハイキング	午前登山電車でゴルナーグラート展望台(3,090m)へ。展望台からの絶景をお楽しみください。その後ローテンボーデンへと下ります。夏にも人気のあるリッフェルベルグまでのホワイト・ハイキングへ。白銀に輝くマッターホルン、モンテローザ、リスカムやブライトホルンを眺めながら歩きます(徒歩約2時間)。 【ツェルマット泊】
6	ツェルマット 滞在	【天候や積雪状況に応じて、ゴンドラ、ロープウェイを乗り継いで、ロープウェイなどで上がれる展望台としてはスイスで最も標高が高いマッターホルン・グレイシャー・パラダイス(3,883m)や地下ケーブルでスネガ(2,288m)へ上がり周辺のスノー・ハイキング(徒歩約2時間)を楽しみます。】 【ツェルマット泊】
7	ツェルマット 発 チューリッヒ 着/発	朝、列車または専用車でチューリッヒへ(約4時間)。 午後、チューリッヒ発→中東経由都市で乗り継ぎ、東京へ。 【機中泊】
8	東京 着	夕刻、東京着。

※ 航空会社の都合や現地事情により、日程は一部変更される場合があります。



▲しっかりと圧雪されたトレイルを歩くので安心



▲雪景色のヴェッターホルンとグランデルワルト



▲ベルナー・オーバーラント三山の絶景を見ながら楽しむホワイトハイキング